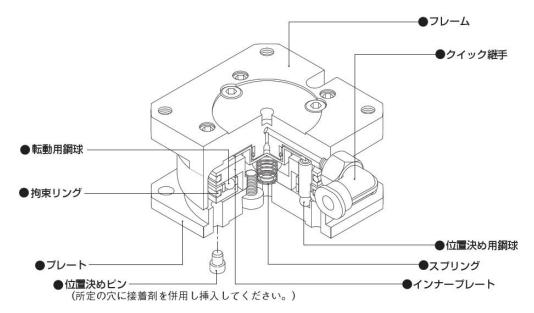
コンプライアンスモジュール



素早い応答性と再現性にすぐれた誤差吸収モジュール。 ロック機構が搭載されています。

作動原理

- 作動原理
 ●フレームとプレートは転動用鋼球をはさみ、拘束リングによる軽度の求芯力を受けながらフリーの状態にあります。
 ●空気圧を加えるとインナープレートが押し下げられ、位置決め用鋼球で規制された基準位置にてロック状態となります。



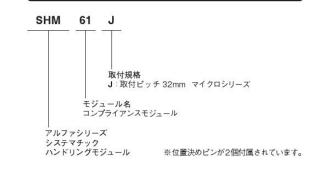
注意:締結用のねじ類を緩めると、組立精度が狂いますので分解しないでください。

仕様

形式 項目			SHM61J
取付規格	取付面(フレーム)		J
	被取付面(プレート)		J
使用流体			空気
使用圧力範囲		MPa	0.2 ~ 0.6
保証耐圧力		MPa	1.0
使用温度範囲		°C	0 ~ 60
作動形態および機構			水平パッシブタイプ、ロック機構付 ^注
給油			不要
最大可辦質量 kg		kg	0.8
移動量	X·Y	mm	±1.0
	Z	mm	- 0.5
	θ	度	±2.5
	α	度	±0.6
求芯力	X·Y	N	5.0 (移動量 0.5mm の場合)
	Z	N	5.0 (移動量 0.3mm の場合)
求芯精度	(ロック時)	mm	φ0.04 MAX.
	(解放時)	mm	φ0.20 MAX.
質量 g		g	110

注:空気圧印加にてロック状態となります。

注文記号





用語説明

求芯力: コンプライアンスモジュールは拘束リングにより、5Nの力で中心を保とうとする力が働いています。この力を「求芯力」といいます。